

江府町
地域おこし協力隊
通信

大山にも初雪が降り、いよいよ江府町の冬が近づく今日この頃。防寒対策をしながら頑張る9名の隊員のうち、今月号では4名の活動を紹介します。ぜひご覧ください。

今月号のテーマ
「自然を感じる秋」

新甘泉（梨）推進マネージャー（活動内容：新甘泉の栽培技術の習得、梨園の管理など）



ふくしま すくる
福島 優

収穫が終わった梨の木にうっかり咲いた花を見つけたりしながら、来年使う枝・育てる枝を選んで整えています。合間に研修、稲刈り・蕎麦刈りに参加、一年の流れが解って昨年よりは動いているつもりですが、まだまだ学ぶことだらけで「今年は畑をお借りして自分で野菜でも…」と考えていましたが、とてもそんな余裕がないまま冬が来そうです。



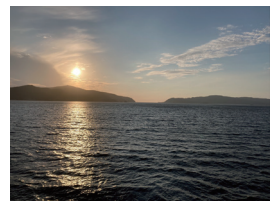
▲梨の花

奥大山フランド推進コーディネーター（活動内容：奥大山フランド商品の発掘、開発支援など）



やまだ あさひ
山田 朝陽

秋はイベントが多く開催され、私自身もお仕事でたくさんのイベントに参加させていただきました。西ノ島等にも行くことができ、良い経験をさせていただきました。サイクル事業も少しずつ盛り上がっていき、ますます色々なことが楽しくなってきました。



▲美しい西ノ島の海

図書館支援（活動内容：コミュニティ図書館に移行するための支援、司書業務など）



あんどう のぞみ
安藤 希

10月に、苔玉の作り方を教わる機会がありました。根を植え込む作業に手間取り、手伝ってもらい、ようやく完成しました。植物を採取するところから始まり、盆栽のようなものができました。ふかふかした絨毯のような苔を触っていると幸せな気持ちになります。身近にあるもので素敵な作品ができました。豊かな自然の中で暮らす楽しみが増えました。



▲制作した苔玉

ふるさと教育（活動内容：日野郡公設塾まなびや「縁側」での塾講師）



あおやぎ ひろと
青柳 仁人

江府町に居ながら、一度も近畿大学に行くことなく、公的な資格である司書資格を取得することができました。町民の皆様にもインターネット技術などの恩恵を受けられるように、サポートすることができればと願っております。



▲司書資格の修了証書